

(記載例)

許可申請書

令和〇年〇月〇日

山梨県知事 殿

申請者 住 所 山梨県甲府市丸の内1-6-1
ふりがな やまなし たろう
氏 名 山梨 太郎
電話番号 090-****-****

山
梨

別紙のとおり河川法第27条第1項の許可を申請します。

	申請者	やまなし たろう 山梨 太郎
連絡先	住 所	山梨県甲府市丸の内1-6-1
	担当者	やまなし たろう 山梨 太郎

備考

- 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。
- 第39条の規定により許可の申請を同時に行う場合は「第一条」の箇所に根拠条文を全て記載すること。

(記載例)

(乙の5)

(河川法第27条土地の形状の変更)

1. 河川の名称

一級河川 富士川水系 笛吹川 左右岸

2. 行為の目的

(目的を具体的に記入)

3. 行為の場所及び行為に係る土地の面積

甲府市丸の内1丁目6番地先 1000平方メートル

4. 行為の内容

(土地形状の変更について具体的に記載)

5. 行為の方法

(機械等を使用する場合には、機械の種類、能力、台数を記入)

6. 行為の期間

許可の日から30日間

備考

- 1 「(土地の形状の変更、竹木の栽植、竹木の伐採)」の箇所には、該当するものを記載すること。
- 2 「行為の内容」の記載については、次のとおりとすること。
 - (1) 土地の形状を変更する行為にあっては、堀さく、盛土、切土その他の行為の種類及び堀さく又は切土の深さ、盛土の高さ等を記載すること。
 - (2) 竹木の栽植又は伐採にあっては、竹木の種類及び数量を記載すること。
- 3 「行為の方法」の記載については、次のとおりとすること。
 - (1) 機械を利用して土地の形状を変更する場合にあっては、その機械の種類、能力及び数を記載すること。
 - (2) 行為に係る土石等の搬出又は搬入の方法及び経路を付記すること。
- 4 許可を受けた事項の変更の許可の申請にあっては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。